

地震から身を守る

—震災に備えて避難の心得を—



地震の発生を正確に予知することは不可能です。でも、油断していると命を奪われることにも…。いざという時自分の命を守るのは、自分だけです。

【地震が発生する前に】

★最寄りの指定避難場所を確認しておきましょう

★非常時の持ち出し品（保存のきく食料品・水、薬、懐中電灯、ラジオ、金銭等）を常備しておきましょう

★家屋の強度を点検し、危険と思われる個所は補強しておきましょう

★倒壊する恐れのある家具は鎖などで固定しておきましょう

★地震発生時の避難態勢について日常から家庭・地域で話し合い、いざといふ時にも冷静に行動できるような心構えを身につけておきましょう

【地震が発生したら】

★揺れが大きいと感じたら早めに避難してください

★頭上からの落下物に注意し、避難路を確保してください

★ガス器具の元栓を閉めるなど、火気の始末をしてください

★金品の持ち出しにこだわらず、身の安全を優先して行動してください

★避難する際は家族の所在を確認してください。とくにお年寄りや子供とはしっかりと手をつないでください

★デマに惑わされず、ラジオ等で正確な情報を得てください

広報おおだて 平成7年3月1日号(No624)

発行/大館市 〒017秋田県大館市字中城20番地

0186-49-3111

編集/総務部総務課広報広聴係(内線258)

広報おおだては再生紙を使用しています。

(表紙: 犬ぞり体験スクール)